

研究課題名：

高齢者中枢神経原発悪性リンパ腫（PCNSL）の治療現状と予後不良因子の解析
— 東北6県+新潟地区での多施設共同研究 —

1. 研究の対象

2011年1月1日～2018年12月31日の間で当院脳神経外科で手術施行された、71歳以上の中枢神経原発悪性リンパ腫（PCNSL）の患者さん

2. 研究目的・方法

中枢神経原発悪性リンパ腫（PCNSL）は元々高齢者に発生しやすく、近年増加傾向にあります。PCNSLに対する臨床試験はほとんどが70歳以下の対象であり、必ずしも実臨床に沿った臨床試験とは言い難いです（2007年～2011年の当院のデータでは50%が71歳以上）。

そのため東北地区+新潟県での71歳以上のPCNSLの患者さんの動向と治療内容について調査するとともに、どのような患者さんの予後が悪いのか解析を行い、今後の臨床試験のための資料とすることを目的とします。

検討方法は各臨床データを連結可能な匿名化し、各大学の先生方とパスワードを使ったメールにてデータの交換を行い、研究申請者が責任を持ってデータ管理と解析を行います。画像データは各大学の担当の先生と東北脳腫瘍研究会の会議の際、検討を行います。病理所見は病理専門医に判断をゆだねます。

研究期間：承認日～2023年3月31日まで

2. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：患者基本情報、放射線治療の有無と内容、化学療法の有無と内容、化学療法の副作用、有効率、再発までの期間、生存期間、再発時治療内容、術前合併症、術後合併症、寝たきりになるまでの期間等

試料：病理診断（パラフィン包埋の未染色を使用し、抗PD-1、PD-L1、PD-L2、IL10、CD3、CD20、CD163抗体等を用いた免疫組織染色）

4. 外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

	氏名	所属
1)	浅野研一郎	弘前大学大学院医学研究科 脳神経外科
2)	大熊洋揮	弘前大学大学院医学研究科 脳神経外科
3)	黒瀬頭	弘前大学大学院医学研究科 病理診断科
4)	小野隆裕	秋田大学大学院医学系研究科 医学専攻 機能展開医学系 脳神経外科
5)	清水宏明	秋田大学大学院医学系研究科 医学専攻 機能展開医学系 脳神経外科
6)	別府高明	岩手医科大学 医学部 脳神経外科
7)	小笠原邦昭	岩手医科大学 医学部 脳神経外科
8)	金森政之	東北大学大学院神経外科学分野 脳神経外科
9)	富永悌二	東北大学大学院神経外科学分野 脳神経外科
10)	山下洋二	宮城県立がんセンター 脳神経外科
11)	松田憲一朗	山形大学医学部 脳神経外科
12)	園田順彦	山形大学医学部 脳神経外科
13)	北中千史	山形大学医学部 腫瘍分子医科学講座
14)	嘉山孝正	山形大学医学部先進かがん医学講座
15)	市川優寛	福島県立医科大学 医学部 脳神経外科
16)	齋藤清	福島県立医科大学 医学部 脳神経外科
17)	棗田学	新潟大学脳研究所 脳神経外科学
18)	藤井幸彦	新潟大学脳研究所 脳神経外科学

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出
ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

宮城県立がんセンター治験・臨床研究管理室 倫理審査委員会担当 寺島 貴之

〒981 - 1293 宮城県名取市愛島塩手字野田山 47 の 1

TEL 022-384-3151 (代表) (内線 974)

研究責任者：脳神経外科 医療部長 山下 洋二

研究代表者：弘前大学大学院医学研究科 脳神経外科学講座 浅野研一郎